

SHIMIZU

まちに気づく・まちを築く・とかち清水
—— 想いをミライに繋ぐまち ——

sep.2026

9

広報しみず
No.811



特集

しみずらぼ

表紙 しみず認定こども園「一緒に運動参加日」

清水町を、 挑戦のフィールドに。

「しみずらぼ」は、清水町でやってみたいことに取り組む人を、町が応援する官民連携プロジェクトです。

清水町でやってみたいことがある。
地域を舞台に、新しい取り組みに挑戦したい。

「しみずらぼ」は、このような思いを持つ人に、
清水町を「挑戦のフィールド」として開き、
その挑戦を町が応援する官民連携プロジェクトです。

町民のみなさんや町内事業者のみなさん、町外企業、大学など、
さまざまな人が清水町でやってみたいことに取り組むことができます。



「しみずらぼ」の主演は、 地域を舞台に挑戦する人。

清水町が困っていることを解決してもらおうプロジェクトではなく、自ら「清水町でやってみたいこと」を考え、挑戦する人を応援するプロジェクトです。

みんなの「やってみたい」が まちの未来をつくる

官民連携プロジェクト「しみずらぼ」

10月1日始動

あなたの「やってみたい」に、 2つの入り口。

「通常枠」と「1,000万円チャレンジ」で、
さまざまな挑戦を後押しします。

清水町で実現したいアイデアや、新しくやってみたいことなどを幅広く募集します。
入り口は、「通常枠」と「1,000万円チャレンジ」の2つ。
1,000万円チャレンジは、提案者への補助金ではなく、
住民のみなさんに役立つ製品やサービスの購入・導入につなげる仕組みです。
いずれも審査があり、選ばれた提案の実現に必要な支援を町が行います。

しみずらぼ通常枠

テーマは自由

どなたでも提案できます。応募は随時受け付け、毎月1回の審査後に結果をお知らせします。

1,000万円チャレンジ

町での購入・導入へ

住民のみなさんに役立つ製品やサービスを、上限1,000万円で町が購入・導入します。審査は年1回です。

清水町の応援

つなぐ

関係各所や専門機関などへの橋渡しを行います。

整える

公共施設や行政資源の活用、制度面の調整を行います。

伝える

広報紙やSNSなどを通じて、取り組みを発信します。

窓口になる

相談や調整は、企画課企画統計係が窓口となります。

今後のスケジュール

応募方法や募集要項は、10月1日に「しみずらぼ公式サイト」でお知らせします。相談の受け付けも同日から始めます。



公式サイト

<https://tokachishimizu-lab.jp/>

問

企画課企画統計係 ☎62・2114

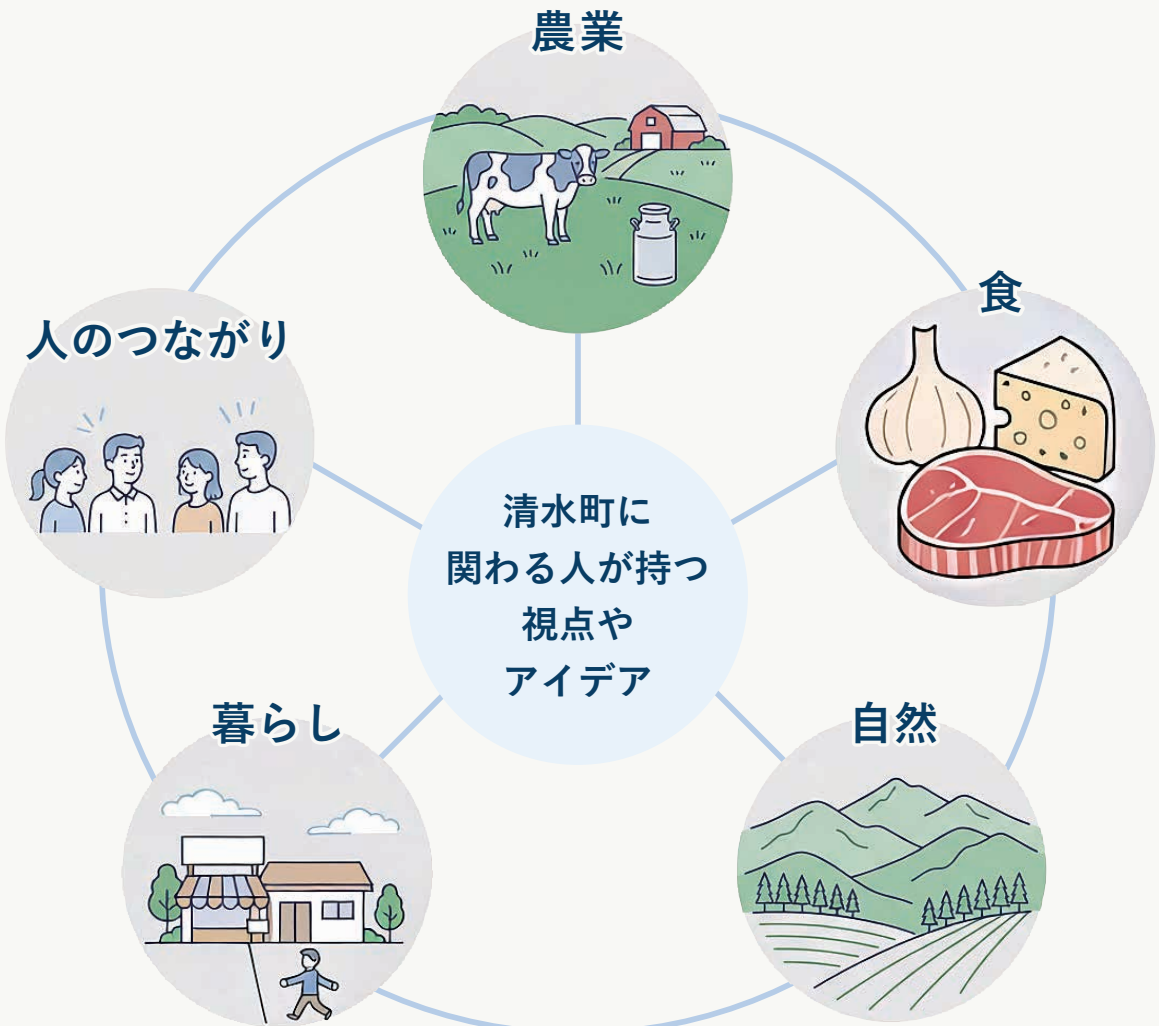
辻町長メッセージ

人口減少や担い手不足が進み、行政だけでまちづくりのすべてを担うことが難しくなっています。「しみずらぼ」は清水町をフィールドとして開き、自ら動こうとする人の挑戦を町全体で応援する仕組みです。多様なみなさんと力を合わせ、清水町から新しい公共の形をつくっていきます。

挑戦のフィールドは、 まち全体。

農業、食、自然、暮らし、人のつながり……
まち全体に広がる地域資源は、
新しい取り組みにつながる可能性を持っています。

清水町に関わる人が持つさまざまな視点やアイデアが、地域資源の可能性を広げる。
そこから生まれる挑戦を、町が後押しする仕組みが「しみずらぼ」です。



清水町を舞台にした、新しい挑戦へ。



市街地でのヒグマ出没に備えて—— 関係機関が緊急時対応を机上訓練

8月12日、町内市街地にヒグマが出没した場合を想定した机上訓練を実施。町猟友会、新得警察署、町農林課の担当者が参加し、改正鳥獣保護管理法で可能となった緊急銃猟について、実施の条件や判断手順、役割分担を確認。実際の場面を思い描きながら、取るべき対応について真剣に意見を交わしました。

誰でも自由にバスケができるように—— 有明運動公園にバスケットゴール設置

8月9日、有明運動公園にバスケットゴールが設置されました。株式会社そら、レバンガ北海道が連携して進めるプロジェクトの一環で、清水町は十勝で2か所目の設置となります。設置を記念して、レバンガの折茂武彦社長によるファーストスローや、小学生を対象としたバスケット教室も行われました。



清水町まちづくりプロジェクト実行委員会主催 ハーモニープラザでゲーム&まんが喫茶

8月1日、清水町まちづくりプロジェクト実行委員会の岸田愛さん、高田光さん、太田玲亜さんらが「ゲーム&まんが喫茶」をハーモニープラザで開催。町民主体のまちづくりを目指す取り組みは今回で3回目。まんが喫茶や約30種類のボードゲームなどを用意し、さまざまな世代の来場者約100名を迎えました。

約50名が参加!! 会長杯ミニバレーボール大会

7月9日・16日、清水町ミニバレー協会主催による「会長杯ミニバレー大会」が町体育館で開催されました。職場や町内会、サークルなどの9チーム総勢約50名が参加。熱戦が繰り広げられ、「シンSMV」チームが優勝に輝きました。参加者は思い思いに競技に取り組み、大会を楽しむ様子うかがえました。



姿勢を見直し、体と向き合う 姿勢がきれいになる教室

8月22・30日、中央公民館講座「姿勢がきれいになる教室」を開催しました。町民20名が参加し、背骨コンディショニングでは、「ゆるめる」「矯正する」「筋力トレーニング」を実践しました。自宅で簡単にできるものから本格的なものまで、参加者は真剣な表情で汗を流していました。

2度目の全国大会へ挑戦!! 大城海志さんが柔道全国大会出場

8月18日、第54回北海道中学校柔道大会(73kg級)で優勝した、大城海志さん(清中3年)が町長と教育長を表敬訪問。岡山県で開催される第57回全国中学校柔道大会に出場します。大城さんは「全国優勝したいです。勝ち方にはこだわらず、勝つという気持ちで戦ってきます」と意気込みを話されました。



みがけ のんびりマルシェ

8月25日、みがけののんびりマルシェが御影公民館駐車場で開催され、手作り品の販売ブースや地元食材を使った飲食店などが並びました。多くの来場者が訪れ、御影地区の活性化につながる催しとなりました。



チャレンジクラブ キャンプ

8月7・8日、チャレンジクラブキャンプを実施しました。小学生14名が参加し、川遊びや火おこし体験を行いました。宿泊者は、カレー作りや五右衛門風呂を体験し、学年を超えて協力し合う2日間となりました。



令和8年度 清水町戦没者追悼式

8月5日、令和8年度清水町戦没者追悼式がハーモニープラザで開催されました。遺族会会長の長尾克幸さんから、平和の尊さと遺族の高齢化などについて語られたほか、参列者が献花を行い、戦没者の冥福を祈りました。



親子で力を合わせ、笑顔でチャレンジ！ しみず認定こども園「一緒に運動参加日」

8月26・28日、しみず認定こども園で運動参観日「一緒に運動参加日」が初開催。26日は4歳児、28日は5歳児が参加し、親子で力を合わせながら、でかパンリレーやパラバルーンなどさまざまな競技に挑戦しました。親子で一緒に体を動かす楽しさを感じながら、笑顔で競技に取り組む姿が見られました。



地域の恵みを園児に届ける 梶山農場がスイートコーンを無償提供

8月25日、梶山農場（字人舞）が、しみず認定こども園・御影こども園に、甘さが特徴のスイートコーン「めぐみ」を園児1人2本ずつ無償提供しました。ひげと実の数が同じという豆知識もクイズ形式で紹介され、園児から驚きの声が上がりました。最後に園児は感謝を伝え、手作りメダルを渡しました。

帯広地区吹奏楽コンクール小学生の部で金賞 清水ジュニアブラスバンド全道大会へ

8月25日、清水ジュニアブラスバンドに所属する児童が教育長を表敬訪問しました。同団は第71回帯広地区吹奏楽コンクール小学生の部で金賞を受賞し、札幌で開催される全道大会に出場します。同団長の橘井康樹さん（清小6年）は「昨年より良い結果を出し、金賞をとりたいです！」と話されました。



企業版ふるさと納税で500万円を寄付 株式会社北洋銀行へ感謝状贈呈

8月26日、企業版ふるさと納税を通じて500万円の寄付をいただいた株式会社北洋銀行（取締役頭取 津山博恒さん）に感謝状を贈呈しました。感謝状を受け取った同行副頭取の増田仁志さんは「長年お世話になっている地域なので、町の活性化につながるよう、活用していただけたら」と話されました。

鈴木北海道知事が渋沢栄一ゆかりの地を訪問 なおみちカフェ開催

8月26日、鈴木直道北海道知事による「なおみちカフェ」が開催。同カフェは、視察や懇談などを通じて、地域の創意工夫ある取り組みを広く発信するものです。渋沢栄一ゆかりの地「十勝開墾会社農場畜舎」と「青淵山寿光寺」が訪問され、辻町長や関係者のみなさんと鈴木知事との意見交換が行われました。



大勢で楽しむ、夏の風物詩 清水町納涼盆踊り・御影地区盆踊り大会

8月8日にJR十勝清水駅前イベント広場で清水町納涼盆踊り、8月15日に御影公民館駐車場で御影地区盆踊り大会が開催。お菓子がもらえる子ども盆踊りや、景品が当たる抽選盆踊りなどが催され、両地区ともに多くの来場者が夏の風物詩を楽しみました。



「YES！十勝清水！」に込めた思い

8月22日、東京都内で高須克弥院長にお会いしました。なぜ、会いに行ったのか？

一つは、以前、清水町の女子アイスホッケーチーム「御影グレッズ」を応援いただいた御礼を、直接お伝えするためです。ますますお元気になっていただきましたという思いも込めて、清

水町自慢の「にんにく」をお渡ししました。もう一つの目的が、高須院長へのお願いでした。あの「YES！高須クリニック！」で有名な「YES！」の使用許可です。

清水町政にかける私の思いやキャッチコピーを「YES！十勝清水！」としたいとお伝えしたところ、

高須院長から快くご了承いただきました。

そのサブタイトルは「清水町には、力がある。」

清水町には、農業や食、自然、歴史、そして何より、この町を支える人たちの力があります。人口減少など地方を取り巻く課題はたくさんあります。それでも「できない」で終わるのではなく、「どうすればできるか」を考え、まずやってみる。私は、そんな町にしていきたいと思っています。

「YES！」は、前へ進むための言葉。

清水町が持っている力を信じ、その力を引き出し、未来へつなげていく。そんな思いを込めて、これから町政を進めていきます。



高須克弥院長(右)、パートナーで漫画家の西原理恵子さん(左)と。

誕生 / Birth

玉手 音灯ちゃん(祐さん・加奈さん)富士

哀悼 / Condolences

金本 辰雄さん	上旭
永井 芳枝さん	太平
柳澤 敬子さん	日清
篠永 美佐子さん	鉄南(清水)
庄司 浩和さん	西文化
小林 忠雄さん	新栄
遠藤 登志子さん	曙
古内 正徳さん	人舞2
石川 誠さん	上清水1
安曇 宏和さん	中美蔓2

ちょうみん作品館

玲瓏短歌会より短歌の寄稿をいただきました。

「鶴センター」へ番の子育てほのぼのと 餌は魚とか悠然な姿	田村徳子
「緑風荘」へ夫と久しき日帰り温泉 もどりは青空牛の草はむ	村谷三恵
木々の枝をつぎつぎ飛んで渡るリス 一緒に歩く今日は吉日	大石 尚
亡き夫の愛でし庭の木も五十年 今日切り倒し面影のさびし	藤原静子
半月を見上げつ歩ゆむ朝散歩 緑の空気と気きぐれの吾	安済哲子
日の出浴び夕陽に明日の希いこめ この地のなりわいこの地で果てたき	橋本佳代子

それぞれの目標に向かって泳いだ一日

第44回町民水泳記録会

8月22日、清水小学校プールで第44回町民水泳記録会が開催され、町内小学生、一般の部、計18名が参加しました。日頃の練習成果を発揮し、自由形や個人メドレーなど、それぞれの種目の記録に挑戦しました。



種 目				氏 名	学 校	記 録
1年	女子	ビート板	12.5 m	上出 芽依	清水小学校	19 秒 77
4年	女子	自由形	25 m	玉井 紅花	清水小学校	24 秒 36
5年	男子	自由形	25 m	仲川 惟心	清水小学校	24 秒 79
	女子	自由形	25 m	鈴木 結生	清水小学校	27 秒 37
	男子	背泳ぎ	25 m	仲川 惟心	清水小学校	26 秒 56
	女子	背泳ぎ	25 m	鈴木 結生	清水小学校	34 秒 73
6年	男子	自由形	50 m	金野 紘斗	清水小学校	49 秒 18
	女子	自由形	50 m	榊 結菜	清水小学校	48 秒 12
	男子	背泳ぎ	50 m	金野 紘斗	清水小学校	1 分 11 秒 91
	女子	背泳ぎ	50 m	榊 結菜	清水小学校	1 分 00 秒 75
	男子	バタフライ	25 m	上ノ山 颯大	清水小学校	32 秒 30
一般	男子	自由形	50 m	狩野 祐汰	—	29 秒 96
	男子	個人メドレー	100 m	狩野 祐汰	—	1 分 15 秒 14 大会新
	男子	個人メドレー	200 m	狩野 祐汰	—	3 分 14 秒 65

和洋折衷の音楽が子どもたちを魅了

小学生芸術鑑賞会

8月26・27日に小学生芸術鑑賞会として「和楽-WARAKU-笛ノ響」を開催。清水・御影小学校の児童が参加して大太鼓を叩く体験コーナーや、和楽によるステージ演奏を実施。和太鼓と篠笛やフルート、ピアノとベースを交えた和洋折衷の迫力あるステージで、児童たちは熱心に鑑賞しました。



十勝陸上大会で1位を獲得

清水陸上少年団所属の2名全道大会へ

8月28日、第44回北海道小学生陸上競技大会(ジャベリックボール投)に出場する清水陸上少年団所属の清小6年 渡辺新さん、同5年 杉山幸良さんが教育長を表敬訪問しました。渡辺さんは「自己ベストを出して入賞できるようにがんばります」、杉山さんは「姉の記録を越したいと思います」と話されました。

イベント & 講座紹介

毎月さまざまなイベントや講座を開催しています!! ぜひご参加ください!!

Lecture

清水町健康教室 毎日を元気に 過ごすための体づくり

9月17日(木) 10:00～11:30

ストレッチ・軽運動でバランスを整えましょう。



会場 清水町体育館 1階トレーニングルーム

対象 どなたでも参加できます(親子参加OK)

持ち物 室内シューズ、飲み物、タオル 料金 無料

問 清水町体育館 ☎62・2913

清水町体育館のホームページで施設の利用予約状況や、町体通信を公開しているので、ご覧ください。



Event

軽スポーツ交流会

年齢に関係なく皆さんで交流しながら楽しめる、頭と身体を使う軽スポーツです。どなたでもご参加ください。

ボッチャ(毎週水曜日)

9月16日、23日、30日、10月7日、14日

10:00～11:00 ※終了時間は目安です。

モルック(毎週月曜日)

9月21日、28日、10月5日、12日

14:00～15:00 ※終了時間は目安です。



会場 清水町農業研修会館 大研修室

持ち物 上靴・飲み物 料金 無料

問 清水町体育館 ☎62・2913

Event

さんさんカフェ 10月

町内飲食店で行うサロンです。

特別メニューと交流イベント

が楽しめますので、

気軽にご参加ください。



対象 町民 料金 500円(税込) 定員 各店10名

申込 前日までに各店連絡先へ電話

問 保健福祉課在宅支援係 ☎69・2233

清水焙煎珈琲

16日(金) 11:30～13:30

連絡先▶本通5丁目3 ☎67・9430

ふるカフェ カマクラヤ

▶店主の都合により中止

パーラー樹

15日(木) 13:00～14:00

連絡先▶南1条3丁目2 ☎62・2592

#シミズハイスクールブログ

shimizu highschool blog
高校生の日常をピックアップ!

魅力発信プロジェクト始動

清水町・地域おこし協力隊・清水高校が一緒に取り組む「まちの魅力発信プロジェクト」が始動! 昨年は高校の魅力を届ける動画を制作し、町公式 SNS で発信しました。今年は高校生が町の魅力だと感じる「人と場所」を発掘し、発信していきます。



OFF THE COURT



わかはら とうご
プレイヤー 若原 兜心
清水高校 2年生

清水町をホームタウンとする東北海道ソルプレーサ十勝。選手たちは、地域で働き、暮らし、町の人たちと関わりながら、Fリーグ(日本プロフットサルリーグ)参入を目指して競技に向き合っています。連載「OFF THE COURT」では、試合では見えない選手たちの日々を紹介します。

清水高校を選んだのは総合学科であることと、『君の「やりたい」がここに。』というキャッチコピーに魅かれたからです。自分もやりたいことを見つけられるかなと思いました。

ソルプレーサに入ったのは、ずっとフットサルが好きで、高い目標に向

かっていける環境だと感じたからです。サッカーは小1から続けていたが、フットサルは高1から。昨年、アンダー18北海道選抜に選ばれたことで、もっと本気でフットサルをやりたいと思うようになりました。

でも、フットサルを始めてまだ間もない自分がトップチームに入るの不安もありました。すごい選手ばかりなので、自信をなくして落ち込むこともありました。そんなとき、チームのみなさんは優しく話しかけてくれて、「大丈夫だ、自信持てやれ」と声をかけてもらったこともあり、自分から話しかけるのが得意ではないので、溶け込みやすいように接してもらえたことが本当にありがたかったです。

だからこそ、チームのアンダー18でプレーする

ときは、今度は自分が後輩たちに同じように接したいと思っています。フットサルを続けるなかで、家族に送迎してもらったり、チームのみなさんに相談させてもらったり、自分一人ではできないことがたくさんあるので、人への感謝の気持ちも強くなりました。

これからは、誰とでもコミュニケーションをとれたり、チームに必要とされる選手になりたいです。苦しい状況でも声をかけて、チームを盛り上げられる存在を目指しています。

そして、清水町で生まれ育った自分の活躍が、地域の人にフットサルの面白さを知ってもらえるきっかけになればいいなと思っています。



清水町公式



ソルブ公式

Instagramでは連動企画開始!!

■ PROFILE ■ 氏名: 若原 兜心(わかはら とうご) / 出身地: 清水町 / 学校: 清水高校2年生
経歴: 2025年から現チームに所属。カスティージャ(2軍)を経て、2026年にトップチーム(1軍)へ昇格。



EXHIBITION

十勝開墾会社3代目農場長
吉田嘉市没後
100年記念展
 渋沢栄一が近代的な農業経営を
 目指して尽力した十勝開墾会社
清水町郷土史料館
 清水町図書館 2階 収蔵展示室
 清水町南4条1丁目2番地 TEL0156-62-3030

01 SCHEDULE

展示期間
 期間 2026.9.25(金) - 10.25(日)
 時間 10:00 - 17:30
 最終日は午後4時まで / 休館日 火曜日、祝日

02 LECTURE

記念講演
 (仮題)開墾会社の生い立ちと嘉市の功績
 十勝清水郷土史研究会
 吉田 幸彦 氏 (嘉市の曾孫)
 日時 2026.9.26(土) 10:30~12:00
 会場 清水町図書館2階 AV 室

主催

共催

主管

協力

清水町教育委員会
十勝清水郷土史研究会
吉田嘉市記念展実行委員会
寿光寺 OCTV

吉田嘉市は、渋沢栄一らが明治31年清水町熊牛地区に設立した「十勝開墾合資会社(渋沢農場)」の存続と発展に決定的な役割を果たした人物です。

明治末期、同農場は過酷な自然環境や相次ぐ冷害、それに伴う資金難から破綻寸前の窮地にありました。栄一らの期待を背負い、明治43年に二代目農場長となった嘉市は早速、次のような取り組みに着手しました。

- ・ 広大な原野の基礎道路を定め、湿地に排水路を掘るインフラ整備を自ら実施。
- ・ 小作料の不平等をなくすため、土地の生産力を正しく見極める制度改革。
- ・ 畑作や牧畜の事務統合といった現場主義を断行。

そして厳しい気候のなかで水田開発に心血を注ぎ、わずか数年で農場を黒字化させました。

当時の会社社長植村澄三郎は、『吉田嘉市先生小伝』の序文で、嘉市を「意思鞏固、至誠以て事に当たる」と絶賛しました。

吉田嘉市没後一〇〇年記念展では、栄一の「道徳経済合一」の理念を体現し、大勝神社の造営や寿光寺の開基など、開拓民の精神的基盤と地域の発展に尽力した嘉市の至誠の生涯を、貴重な史料とともに振り返ります。



Lecture

パセリの会養成講座(全6回)
 10月7日(水)~11月13日(金)
 パセリの会は食育や健康を学び、ボランティアや調理を通して地域の健康を支えます。全ての講座に参加して、会員になり一緒に活動しませんか？



会場 清水町保健福祉センター
 対象 町民 料金 1,900 円
 持ち物 筆記用具など
 申込 9月30日(水)までに問合せ先へ電話
 問 保健福祉課健康推進係 ☎67・7320

Lecture

牛乳料理講習会
 10月10日(土) 10:00~13:00
 ホクレン牛乳・乳製品の地産地消と消費拡大を目的とし、家庭で手軽にできる料理の講習会を開催します。

会場 文化センター 調理実習室
 対象 町民 定員 30名 料金 300 円
 持ち物 エプロン、三角巾
 メニュー サンドウィッチ
 ミルクトマトスープ
 ささみのみそチーズ焼きなど
 申込 9月30日(水)までに問合せ先へ電話
 問 清水消費者協会 ☎62・2688

Event

**第32回
しみずっこ地域食堂**
 10月10日(土) ① 11:00~
 ② 12:00~
 ご家族や友人と一緒に参加してみませんか？
 会場までは買い物銀行バスをご利用いただけます。



会場 清水町老人福祉センター
 申込 10月1日(木)~10月9日(金)までに問い合わせ先へ電話
 メニュー うどん、おいなりさんなど
 料金 高校生まで無料、大人 200 円
 問 清水町社会福祉協議会 ☎69・2200

Event

**0歳からのクラシック
コンサート
~音楽のおくりもの~**
 11月8日(日) 開場▶10:30
 開演▶11:00
 終演▶12:00
 赤ちゃんから大人までみんなで楽しめるクラシックコンサートを開催します。



会場 文化センター 大ホール
 料金 大人 1,000 円 (当日 1,500 円)
 高校生以下 500 円 (当日 1,000 円)
 未就学児無料(要整理券)、全席自由
 申込 文化センター、御影公民館他で販売
 問 社会教育課社会教育係 ☎62・5115

清水町国民保護協議会委員募集



内容	国民保護法に基づき、武力攻撃や大規模テロなどの発生に際して、緊急対処の方法（避難、誘導、救援、防御方法）を協議していただきます。
応募資格	・町内に居住する満18歳以上の人 ・国民保護に関して幅広い見識と関心を持ち、平日に開催する協議会に出席できる人 ・町が設置する他の審議会等の委員でない人 ・町の議会議員または職員でない人
募集人員	2名
委員任期	令和8年12月1日～令和10年11月30日
報酬	町の規定により支給します
募集期間	10月15日（木）まで（必着）
申込	応募用紙に必要な事項と応募動機を記入し、持参、メールまたは郵送してください。応募用紙は、役場1階まちづくり情報掲示板、2階総務課、御影支所などに置いています。町ホームページからもダウンロードできます。
応募先	〒089-0192 清水町南4条2丁目2番地 清水町役場総務課総務係 ☎62-2111 bosyu@sun.town.shimizu.hokkaido.jp

あげます・ゆずってください
無償であげたい・ゆずって欲しいものを掲載しますので、問い合わせ先へご連絡ください。
受け渡しは当人同士でのやりとりとなりますのでご了承ください。
●あげます
・花の鉢×8
・そば打ち道具（鉢や棒など）とのし台のセット

LINE
清水町公式アカウント
友だち登録はこちらから

まちの情報をLINEでお届け！

●ゆずってください
・電子レンジ
問 企画課広報広聴係 ☎62・2114

カメの子大会の参加者募集
●第39回駅伝カメの子大会
1チーム5名で継走し、事前申告タイムと実走タイムの差を競います。
●第43回走ろうカメの子大会
・第1コース2km（小学校低学年・50歳以上男女）
・第2コース3km（小学校高学年・40歳代男女・10～30歳代女子）
・第3コース5km（中学校・高校・10～30歳代男子）
●日時 10月12日（月）
・駅伝
受付8時15分、競技9時15分～
・走ろう会
受付10時、競技11時15分～
●会場 清水小学校
●料金 300円（傷害保険料込）
●申込期限 10月2日（金）
※申込書を教育委員会社会教育課（文化センター）まで提出してください。※当日の申込は不可
問 清水町体育協会事務局
☎080・1754・3828
社会教育課スポーツ係
☎62・5115

しみず町民ロビー展作品募集
昨年まで開催してきた「町民絵画展」は、町民や町にゆかりのある人が制作した絵画作品を発表する場として親しまれてきました。今年度は、より多くの人が日頃の創作活動の成果を発表できるように内容を見直し、「しみず町民ロビー展」として開催します。
今年度はこれまでの絵画作品に加え、写真、書、手工芸品など、展示可能な創作作品を幅広く募集します。また、短期間の展示会形式から10月から1月までの期間、文化センターロビーで作品を入れ替えながら展示する形式に変更します。詳細は町ホームページまたは、問い合わせ先へご連絡ください。
●会期
①10月2日（金）～15日（木）
②11月6日（金）～19日（木）
③12月4日（金）～17日（木）
④1月15日（金）～28日（木）
●申込 ②～④の出品作品を募集
●申込期限 10月16日（金）
問 社会教育課社会教育係
☎62・5115



募集
町長とのふれあいトーク
町政への要望など、町長と直接お話しできます。電話、リモートでの対応も可能ですので、問い合わせ先へ事前にご連絡ください。
●日程 10月5日（月）
●リモート申込期限 9月28日（月）
問 企画課広報広聴係 ☎62・2114
第1回町民スポーツ大会
「スニーカーアイスホッケー交流会」参加者の募集
NPO法人清水町アイスホッケー協会主催の第1回町民スポーツ大会「スニーカーアイスホッケー交流会」を開催します。
スニーカーやゴム長靴で氷上に立ち、ミニホッケーを楽しむ交流会を開催します。スケートが滑れなくても大丈夫です。未経験者や子どもが得点しやすい特別ルールを採用しているので、初心者のご参加も大歓迎です。個人参加でも、家族や仲間とでも、みなさん気軽にご参加ください。

●日時 10月18日（日）
開会式 9時40分
終了予定 13時10分
●会場 清水町アイスアリーナ
●対象 小学生以上の町民（在住・在勤・在学）、または本イベントの趣旨に賛同いただける人
●料金 1人500円（保険料込）
●定員 先着10チーム
（団体8チーム／個人2チーム）
※団体は7～10人でエントリー
※個人は1人から申込可
●持ち物
・動きやすい防寒着
・底のきれいなスニーカーまたは、ゴム長靴（スパイクなどは不可）
・手袋
・飲み物
●申込方法
アイスホッケー協会ホームページの申込フォームから申込してください。
●申込期限 9月30日（水）
※定員に達し次第締め切り
問 NPO法人清水町アイスホッケー協会 ☎63・3939



募集種目		募集資格	受付期間
一般曹候補生（第3回）	2等陸・海・空士（任期制自衛官）	18歳以上33歳未満の者	11月20日（金）まで
		※32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者	11月5日（木）まで
			11月6日（金）～12月3日（木）まで
防衛大学校学生	一般	18歳以上21歳未満の者	10月15日（木）まで
防衛医科大学校医学科学生	推薦	※高卒者（見込含）または、高専3学年修了者（見込含）	10月8日（木）まで
防衛医科大学校看護学科学生（自衛官候補看護学生）			10月2日（金）まで
陸上自衛隊 高等工科学校生徒	推薦	15歳以上17歳未満の男子	10月1日（木）～11月27日（金）まで
	一般	※平成22年4月2日～平成24年4月1日までの間に生まれた者	10月1日（木）～1月14日（木）まで



募集資格の年齢は採用時期によって異なります。
詳細は同本部ホームページをご覧ください。
問 自衛隊帯広地方協力本部 ☎0155・23・8718

自衛官等募集

冬の運動教室の参加者募集

冬の運動不足解消・健康づくりのために、週1回の継続的な運動教室を行います。

●日程

- ・10月13、19、26日
- ・11月2、9、16、24、30日
- ・12月7、14、21日
- ・1月4、12、18、25日
- ・2月1、8、15、22日
- ・3月1日

●時間 9時45分～11時30分

●会場 清水町保健福祉センター

●対象 町民

●料金 無料

●定員 24名程度

●持ち物

- ・室内用運動靴・飲料水・タオル
- ・運動しやすい服装

●申込 随時募集中ですので、問い合わせ先へご連絡ください。

問 保健福祉課健康推進係

☎ 67・7320

しみずらば審査会委員募集

内容	「しみずらば」に提案のあった事業について、町長の諮問に応じ、提案内容を審査し、選定についての意見をいただきます。
応募資格	・町内に住所を有する18歳以上の人 ・町の議会議員または職員でない人
募集人員	2名以内（公募を含めた10名程度で構成）
委員任期	令和8年11月1日～令和10年3月31日まで
報酬	委員会1回につき1,000円
会議開催	月1回程度を予定
募集期間	10月6日（火）まで必着
選考	応募の動機や選考基準を基に選考委員会で選考し、結果は全応募者に文書で通知します。
申込	応募用紙に必要事項を記入し、持参、メールまたは郵送してください。応募用紙は、役場1階まちづくり情報掲示板、2階企画課、文化センター、御影支所に置いています。町ホームページからもダウンロードできます。
応募先	〒089-0192 清水町南4条2丁目2番地 清水町役場企画課企画統計係（☎62・2114） bosyu@sun.town.shimizu.hokkaido.jp

お知らせ

第71回開町記念式

10月1日は昭和31年に旧御影村と合併し清水町として発足した日であり、以来、開町記念日として定められています。

先人のご苦労に深く敬意を表すとともに、今後ますますの町の発展を願って開町記念式を行いますので、町民のみなさんの参列をお願いします。

●日時 10月1日（木）10時～

●会場 文化センター大集会室

問 総務課総務係 ☎ 62・2111

就学時健康診断

来年4月に小学校へ入学する児童の健康診断を実施します。案内文書が届いていない場合や、やむを得ず受診できない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

●対象

令和2年4月2日～令和3年4月1日生まれの児童

（令和9年度就学予定児童）

問 学校教育課学校教育係

☎ 62・5138

くりりんセンター休館日

くりりんセンターの定期点検整備のため、10月12日（月）は休館日です。ごみは持ち込めませんのでご注意ください。

問 十勝圏複合事務組合くりりん

センター（帯広市西24条北4丁目）

☎ 0155・37・3550

町民生活課生活環境係

☎ 62・1151

駅前駐輪場の利用について

十勝清水駅前や御影駅前にある駐輪場に、長期にわたり放置されている自転車などは、移動をお願いする「警告書」を取り付けます。その後も移動していない場合は撤去し、返還する場合は手数料がかかります。

また、6か月間保管後も返還の申し出がない場合は、その自転車などを処分します。

なお、冬期間に駐輪場を利用する人は、除雪などの妨げにならないよう駐輪場の中に停めるようご協力をお願いします。

問 建設課住宅都市係

☎ 62・2113

納税だより

税金は納期内に納めましょう。納付には、確実に安心な口座振替をおすすめしています。納期内の納付が難しいときは、問い合わせ先へご連絡ください。

●今月の納期限 9月30日（水）

・固定資産税（第3期）

・国民健康保険税（第3期）

問 税務課納税係 ☎ 62・1152

熊本県に対する支援
（ふるさと納税代理受付）

北海道ではこのたび、令和8年熊本地震により被災した熊本県の事務負担を軽減するため、熊本県のふるさと納税の代理受付を行うことになりましたので、お知らせします。

問 北海道総合政策部官民連携推進局（ふるさと納税、民間企業等との協働の推進担当）

☎ 011・206・6449



ホームページ

シニア応援セミナー
「70歳からでも間に合う老後資金の作り方」のご案内

人生100年時代のマネープランを最新の情報とともに、経験豊かな講師がわかりやすく丁寧に解説します。また、シルバー人材センターの仕組みや活動を紹介します。

●日時

10月2日（金）13時30分～16時

●会場

老人福祉センター教養娛樂室
（南2条7丁目1番地）

●対象

就業を希望する60歳以上の町民

●料金 無料

●定員 15名

●申込

問い合わせ先まで電話

※先着順

問 清水町シルバー人材センター

☎ 62・6058

行政相談制度

行政相談は、国・道・町への意見や要望などをみなさんから受け付け、解決や実現に向けて、行政制度や運営の改善に生かすものです。

身近な相談相手として、行政相談委員がみなさんの声を関係機関に届けますのでご相談ください。

●清水町行政相談委員

問 横山美貴子さん ☎ 62・4124

釧路行政監視行政相談センター

☎ 0154・23・7136

こどもに関する相談窓口
「十勝こども家庭支援センター」

育児の悩みや、こども自身の悩み、地域の気になるこどものことなど、ひとりで抱え込まずにお話ししてみませんか？

十勝こども家庭支援センターでは、電話やメール、訪問などさまざまな方法で「こども」に関する無料相談を行っています。

※通話料は相談者負担

詳細は「十勝こども家庭支援センター」のホームページまたは、



ホームページ

10月は里親期間です
～里親になりませんか～

里親制度は、様々な理由により家庭で暮らせなくなった子どもを、家族の一員として家庭に迎え入れ、あたたかい愛情をもって育てていく、児童福祉法に基づく制度です。里親は、特別な資格は必要なく、いくつかの要件と研修受講で登録が可能です。子どもに助けが必要ときに、子どもの近くに里親がいることが望まれています。

「地域の子どものためになにか協力したい」という思いがある人は、お気軽にお電話でご相談ください。

問 北海道帯広児童相談所

☎ 0155・22・5100

火の用心

第142号 問 清水消防署 ☎62・2519

今月の火災発生件数

今月の火災発生件数
(7月15日から8月15日) **0** 件

今年の火災発生件数
(1月1日から8月15日) **11** 件

火災予防のお願い

夏から秋へと季節が移るこの時期は、気温が徐々に下がり、過ごしやすくなる一方で、空気の乾燥が始まります。

たき火など野外での火の取り扱いには、十分注意しましょう。

モバイルバッテリー

① けしめる、モバイルバッテリーを買う！
大容量でカッコいいやつ～♪

これ、けしめるも電池切れの不安ゼロ～！

安全に使う！

② でも、使い方をまちがえると…
寝る前にフル充電してそのまま放置～♪

過充電とは？
満タンになっても充電を続けてしまうこと！
・バッテリーに負担がかかり、
・熱がこもって危険になるよ～！

これが過充電だよ～！
布団の上で過充電はキケンだよ～
(ついっかり～)

③ こんな使い方もあぶないよ～！

× 落としたり衝撃をあてると
× 水ぬれ
× 高温の場所で放置

うっかりけしめる、やっちゃいがち～！

④ 正しく使って、安心・安全！

ばっちり～☆

- ✓ 純正や信頼できる製品を使う
- ✓ 落としたり、強い衝撃を与えない
- ✓ 水ぬれや高温になる場所をさける
- ✓ 充電しっぱなしにしない
- ✓ 異常があれば使うのをやめる

ルールを守って、楽しく快適に充電ライフを送るのだ～♪

モバイルバッテリー火災を防ぐためのポイント

- ☑ PSEマークのある製品を選ぶ！
- ☑ ケーブルの断線やゆるみはチェック！
- ☑ 長時間の充電は控えよう！
- ☑ 布団や毛布の上で充電しない！
- ☑ カバンの中で他の物と当たらないように！
- ☑ 異常(発熱・膨張・におい)に気づいたら使用を中止しよう！
- ☑ 使い終わったら、充電ケーブルを抜いておこう！

けしめると一緒に安全第一なの！

巡回ドックのお知らせ

生活習慣病や各種がん疾患などを早期に発見するために、行いますので、この機会をご利用ください。

日時・会場

- ・12月15日(火) 6時30分～11時 清水農協
- ・12月16日(水) 6時30分～11時 御影公民館

対象

町内に在住する今年度40歳～受診日74歳の国保加入者で、農協組合員以外の人

※農協組合員は農協が窓口です。

料金

- ・特定健診(無料)
- ・胃がん検診(2,300円)
- ・肺がん検診(500円)
- ・大腸がん検診(300円)
- ・前立腺がん健診(800円)
- ※50歳以上の男性
- ・肝炎ウイルス検診(900円)

申込方法 問い合わせ先へ電話または、保健福祉センター窓口にお越しください。

申込期限 11月11日(水)
保健福祉課健康推進係
☎67・7320

第68回精神保健北海道大会 in 十勝のご案内

精神保健北海道大会は、精神保健福祉に関する正しい知識の普及啓発や障がい者の自立と社会参加の増進をはかるため、精神保健関係者や地域住民が一堂に会し、精神保健福祉に関する諸問題について考え、理解を深める場として、例年、道内各地で開催されており、今年は帯広市で開催されます。どなたでも無料でご入場いただけますので、ぜひ会場にお越しください。

日時

10月17日(土) 11時～16時30分

会場

とちプラザ
(帯広市西4条南13丁目1番地)

問 帯広保健所

☎0155・27・8637

保健福祉課福祉係

☎69・2222



清水町消費生活センターだより

保健福祉センター1階 平日10:00～15:00 ☎62-2688

サブスクリプション

アプリの削除だけでは解約になりません！

引き落とされてる！
アプリは削除したのに…

1カ月無料の動画配信サービスを登録。動画を視聴しようとしたがうまくいかず、数週間後にアプリを削除した。その後キャリア決済で毎月約2000円、半年以上もサブスクの代金が引き落とされていることに気づいた。一度も視聴せずにアプリを削除したのに、引き落とされていたことに納得できない。

ちゃんと解約しないと支払いが続くよ

消費生活センターからのアドバイス

サブスクリプション(サブスク)は、定められた料金を定期的に支払うことで一定期間商品やサービスを利用できるサービスです。一度契約すると、利用しなくても解約しない限り支払いが続きます。

- ➡ アプリのアイコンを削除、アンインストールするだけでは解約とはなりません！事業者の定めた方法で解約することが必要です。
- ➡ 無料のお試しの場合は、お試し期間が終わると自動的に定額サービスに移行することが多いので注意が必要です。
- ➡ 利用していないサブスクの請求に気付けるように、クレジットカードやキャリア決済等の明細は、毎月確認しましょう。

ハロウィンジャンボ4億円

(1等2億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ4,000万円

(1等2千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

9月16日(水) 2種類同時発売!

発売期間 9/16(水)～10/16(金)
抽せん日 10/26(日)

公益財団法人北海道市町村振興協会 各1枚 300円

広報しみず advertisement 広告募集

11月号掲載申し込み期限

10.13(火)まで



※ 広告の実寸サイズです。
※ 詳細は QR コードから町ホームページを確認ください。

令和8年 清水町 デジタルスタンプラリー

麺ロード祭り

& 十勝清水四景+1 & 渋沢栄一史跡

9.1(火) ▶ 11.30(月)

Information

十勝開墾合資会社 農場畜舎 創設者 渋沢 栄一

清水町デジタルスタンプラリーを開催します！

- 十勝清水町の食(麺ロード)・景観(4景+1)・史跡(渋沢栄一)をデジタルスタンプラリーで巡ろう！
- 対象地点を訪れ、QRコードを読み込みスタンプを獲得すると抽選で十勝清水町の豪華特産品が当たります！
- イベント参加には十勝清水町公式ラインの友達追加が必要になります！

十勝清水町の公式ラインはこちら



・対象地点22か所の詳細はこちら



【問い合わせ先】 清水町観光協会

清水町南4条2丁目2番地(商工観光課内) TEL0156-62-1156 FAX0156-62-5116



HP



インスタ



Facebook

第8回 十勝清水 にんにく肉まつり

キッチンカーも多数出店！
にんにく創作料理が多数出店！

わくわく！ こどもイベント

- ・消防車試乗体験・バトカー試乗体験
- ・自衛隊96式装輪装甲車試乗体験
- ・ふわふわ滑り台
- ・消防服・自衛隊服無料試着

みんなで！ 消費拡大運動

- ・みんなで飲んで食べて 牛乳消費拡大プロジェクト
- ・みんなで「甘いものは別腹」スイーツ楽しもう 砂糖消費拡大プロジェクト

十勝若牛BBQ (350g) セットチケット

(十勝清水にんにくアヒージョ付き)
前売り 1,800 円 当日 2,000 円 (箸・皿・タレ付き)

チケット購入者の中から抽選で多数豪華賞品プレゼント！

雨天決行 2026 10 月 3 日 土曜日 10:00 ~ 15:00

ホクレン清水製糖工場広場 (上川郡清水町北2条8丁目)

前売りチケット販売場所

- ・清水町役場 農林課
- ・清水町役場 御影支所
- ・JA 十勝清水町 本所 企画室
- ・JA 十勝清水町 御影支所
- ・清水町商工会
- ・チケットぴあ：Pコード 662212

お問い合わせ

- 清水町役場農林課 TEL：0156-62-2112
- JA 十勝清水町 企画室 TEL：0156-62-2167

主催／十勝清水にんにく肉まつり実行委員会
共催／清水町役場、JA十勝清水町にんにく部会、十勝清水町農業協同組合、清水町商工会、清水町観光協会

協賛／ とらや Akabira Orchid TOKIWA 登 FOODS 株式会社十勝清水フードサービス MEGA ドン・キホーテ西帯広店

協力／ホクレン清水製糖工場 日本清酒株式会社余市ワイン Shokun Spirit Distillery Shokunet Whisky NORTHWOOD eriorekt



剣道を通して 身も心も強い 人間になりたい!!

けんせい
野々村 健誠さん
御影中学校3年生

＼第47回北海道中学校剣道大会に出場した野々村健誠さんにお話をしてもらいました／

清水をみらいにつなぐ vol.34 Connect to the Future of SHIMIZU

剣道を始めたのは小学1年生のとき、親の「やってみないか」の一言がきっかけでした。毎日の練習は過酷ですが、精神力が鍛えられ、大会で結果を残したり、できなかった技が身についたりするたびに確かな成長を実感します。小学生のころに試合で経験した絶望的な状況からの逆転は、今でも忘れられない思い出です。あのとき諦めずに踏ん張った経験が、困難に立ち向かうときの自信になっています。

剣道で培った強い心は日常生活にも生き、落ち込む場面があっても前向きに乗り越えられるようになりました。指導してくださる澤田先生と

北谷先生は、正しい方向へ導いてくれる憧れの存在です。いつか2人のような頼れる指導者になりたいです。また、支えてくれた親へ恩返しをしたいです。

将来の夢は実家の農家を継ぐか、農業機械の仕事に就くことです。可能性を探りながらも、最終的には家業を継ぎたいという思いが一番強くあります。父のような立派な人間を目指して、毎日の勉強にも力を入れています。

清水町は自然豊かで治安もよく、食べ物もおいしい大好きな町です。農家を継いだあと暮らし続けたいと思っています。

Dear
中川 笑舞 ちゃん

毎日元気でいてくれて
ありがとう！
これからも一緒に
頑張っていこうね♡



HELLO
BABY♡

From ママ

2026年8月末現在 / Population

人口	8,493 人 (－ 6)
男	4,237 人 (－ 6)
女	4,256 人 (± 0)
世帯	4,634 戸 (+ 4)

※ () 内は前月比

『HELLO BABY♡』では、6カ月から2歳くらいの赤ちゃんを募集しています。掲載を希望される人は企画課広報聴係 ☎ 62・2114) までご連絡いただくか、げんきひろばでお声がけください。